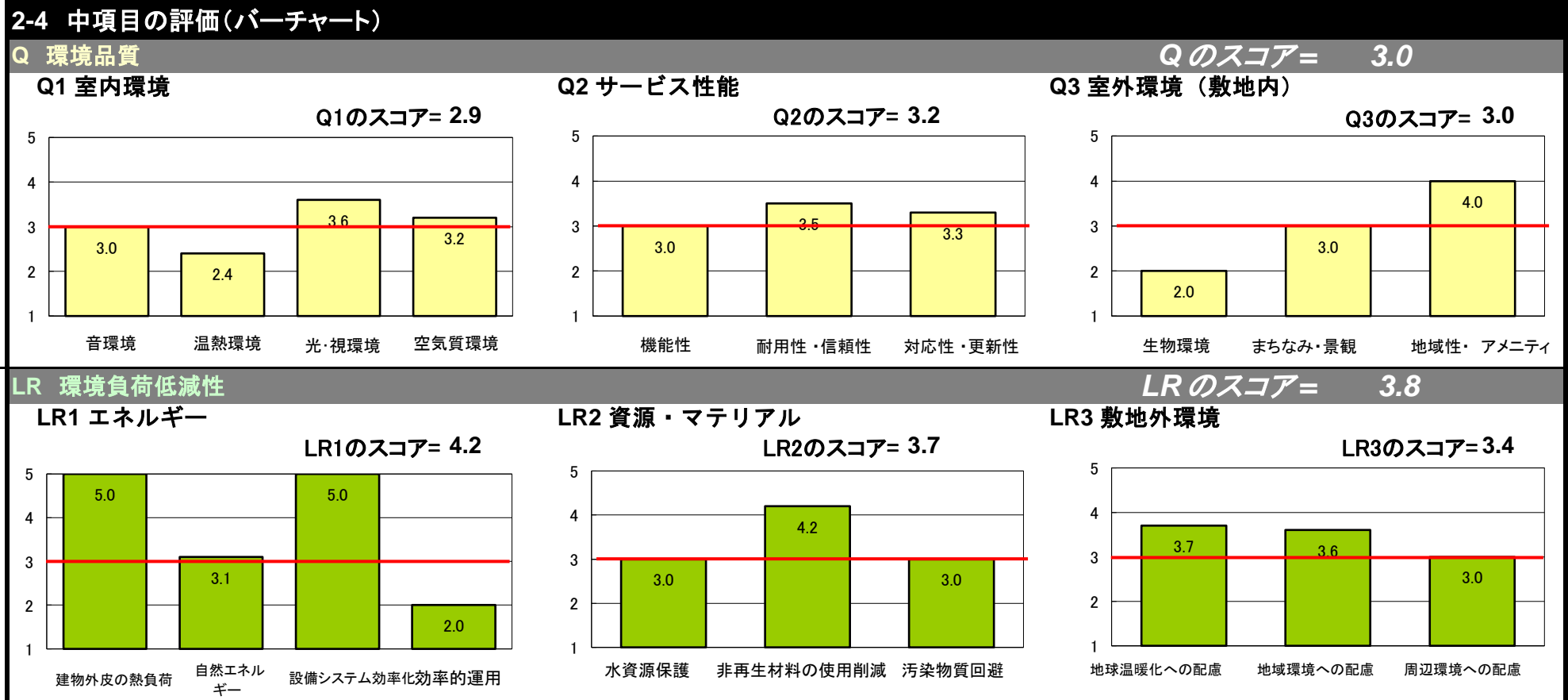
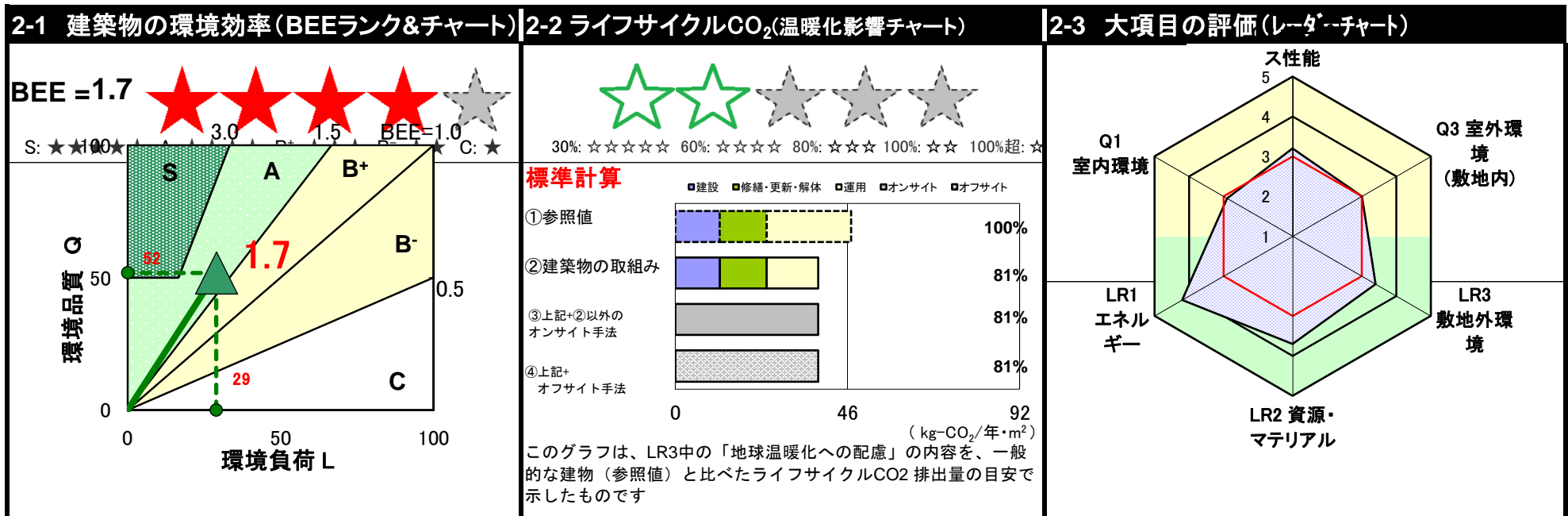


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	相模小学校移転整備事業	階数	地上2F
建設地	平塚市大神字中内出2416-1の一部ほか69筆ツインシティ大神地区土地区画整理事業内(33街区)	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	516人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,015時間/年(想定値)
建物用途	学校,集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年12月 予定	評価の実施日	2018年9月12日
敷地面積	19,155 m ²	作成者	山下設計(株)
建築面積	4,234 m ²	確認日	2018年9月12日
延床面積	6,356 m ²	確認者	山下設計(株)



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>周辺環境、環境性能、耐久性、堅牢性に配慮し、維持管理しやすい小学校とします。</p>	<p>その他</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>屋光率は2.5%以上確保した。また、ビル全体の禁煙は確認されていて、外部にも喫煙スペースは設けられていません。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>躯体は建築基準法で定められた25%増の耐震性を有します。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>特になし</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>BPI_m=0.70</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>構造耐力上主要な部分にリサイクル材を用いています。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>校庭の舗装はクレー舗装を採用し、砂塵を抑えることで、周辺環境へ配慮します。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される